

# Public Interest Registry(PIR)の 売却計画に関する情報共有会



Internet Society  
Japan Chapter

2020年4月21日

Internet Society 日本支部 (ISOC-JP)

# 諸注意

- 音声はミュート(マイクオフ)にしておいてください
- 質問はWebexのチャットからお願いします
- 無許可での撮影, 録画, 録音はご遠慮ください
- 本日使用したスライドは後日, ISOC-JP Webページに掲載致します

- イン트로ダクション
  - 発表者: 小林茉莉子 (ISOC-JP Vice-chair)
- パネルディスカッション
  - パネリスト: 江崎浩 (東京大学教授/ISOC理事)
  - パネリスト: 前村昌紀 (JPNIC/ICANN理事)
  - モデレーター: 根本貴弘 (ISOC-JP Chair)

# Introduction



Internet Society  
Japan Chapter

Mariko Kobayashi,  
Vice-chair, ISOC-JP



## .orgとは

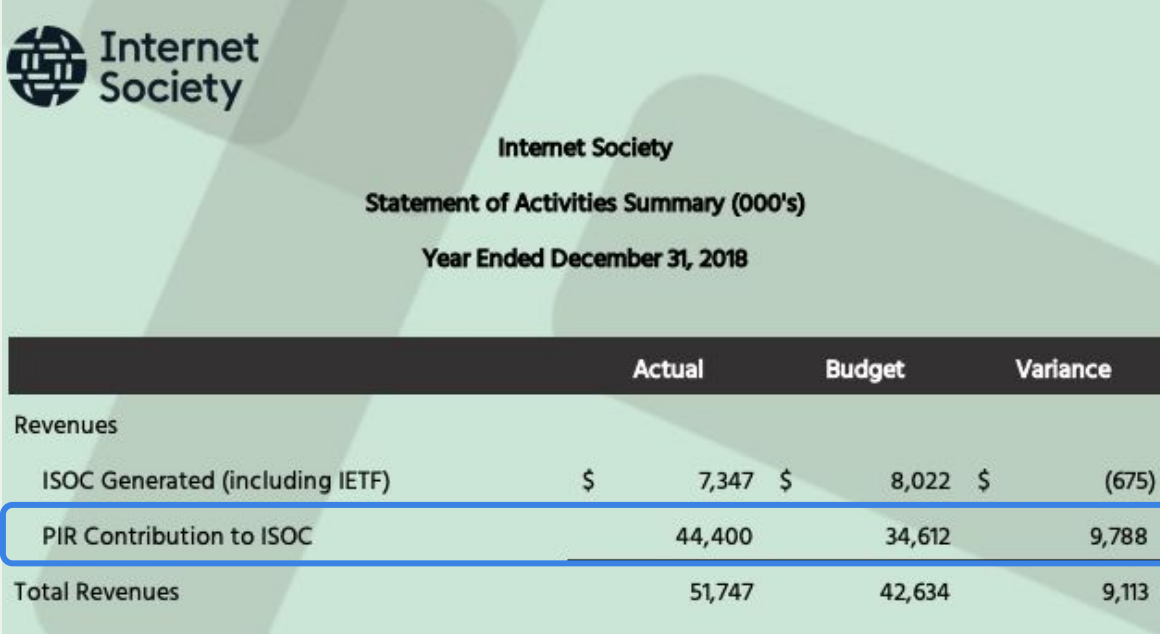
- .com/.netと共に、インターネット黎明期から存在するTLD
- 2020年現在、1千万件を超える登録数がある
- 主たる登録対象は、非営利団体であり、現在、学術機関やオープンソースコミュニティ、非営利団体等に広く利用されている

2019.11	ISOCの子会社であるPublic Internet Registry(PIR)が持つ.orgの運用に関する権利を Ethos Capitalに売却することにつき、ISOCとEthos Capitalの二者間で合意
2019.12	PIRからの.orgのレジストリ運用者の変更申請を受け、ICANNからPIRに対し、売却取引に関する詳細事項・追加情報を提示するよう要求
2020.1	ICANNによるレジストリ運用者の変更承認手続の期限をさらに一ヶ月延長 *することをPIR、ICANN間で合意
2020.3	回答期限をさらに4月20日まで延長することをPIR、ICANN間で合意
2020.4	回答期限をさらに5月4日まで延長することをPIR、ICANN間で合意

\*<https://www.icann.org/en/system/files/files/icann-to-pir-17jan20-en.pdf>

# ISOCとPIRの関係

- 2002年にICANNが.orgのレジストリ運用者の公募を行った際に、ISOCはPIRを設立し、応募
- PIRが.orgのレジストリ運用者に選ばれ、2003年1月からレジストリ運用者としてサービスを開始
- 現在、ISOCの収入の大部分をPIRからの寄与(=.orgによる収益)が占める構造となっている
- ISOC理事会は、以前から、ISOCの収入の大部分をPIRに依存していることを「改善すべき課題」と認識



Internet Society  
Statement of Activities Summary (000's)  
Year Ended December 31, 2018

	Actual	Budget	Variance
Revenues			
ISOC Generated (including IETF)	\$ 7,347	\$ 8,022	\$ (675)
PIR Contribution to ISOC	44,400	34,612	9,788
Total Revenues	51,747	42,634	9,113

Internet Society Statement of Activities Summary  
<https://www.internetsociety.org/wp-content/uploads/2019/11/2018-ISOC-Financials.pdf>

# ISOCから公表されていること

- 今回の取引は、ISOCや.orgコミュニティメンバーの将来を守り、インターネットの長期的な安定と成長を確実にするものである
- 売却により得た資金、インターネットを支える広範囲の活動をサポートする基金とする
- 寄付のプロセスやガバナンスモデルは今後専門家やコミュニティとのオープンな協議プロセスを得て決定される
- 売却取引価格(11億3500万ドル)を元手として得れる収益は現在ISOCがPIRから得ている年間収益と同程度
- さらに売却により、ISOCがPIRの管理に関して抱えていたいくつかの問題が解消される
- 引き続き、ISOC各支部や会員からの懸念や声を真摯に受け止める

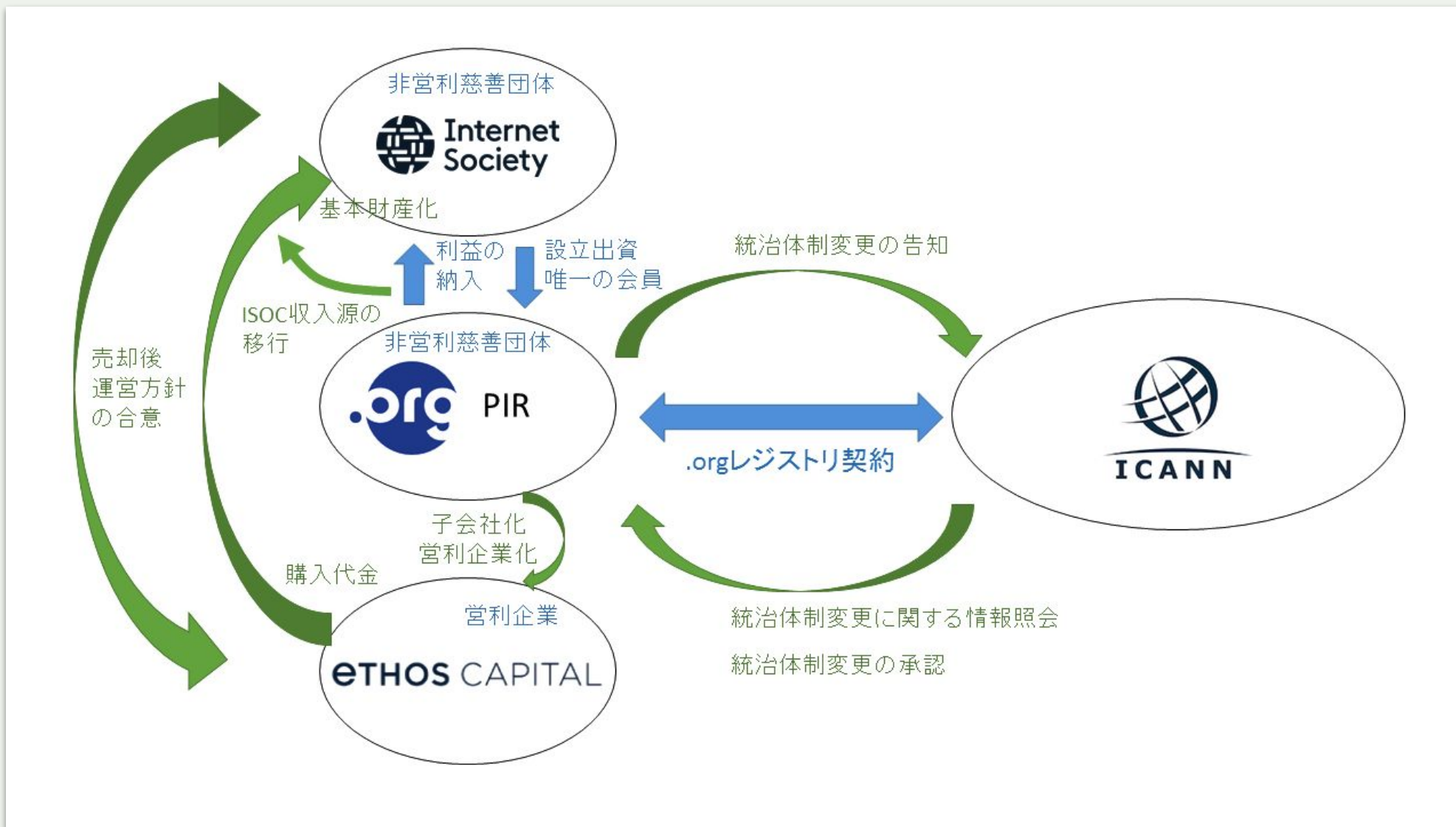
<https://www.keypointsabout.org/blog/advancing-the-internet-societys-mission-into-the-future>

<https://www.internetsociety.org/blog/2019/12/the-sale-of-pir-the-internet-society-board-perspective/>



- PIR売却の適切性への懸念
- PIR売却に対し、コミュニティや各ステークホルダーへの共有が不足していた
- PIR売却のプロセスはどうなるのか
- .orgドメイン名の維持に対する懸念
  - 運用が維持されるのか・利用者が使用を維持できるのか、の双方の側面
- Ethos CapitalやICANN元幹部への疑念

# PIR売却を取り巻く関係性



# Panel Discussion



Internet Society  
Japan Chapter

Takahiro Nemoto,  
Chair, ISOC-JP

- **江崎浩** (東京大学教授/ISOC理事)

[ISOC理事としての略歴]

- 任期
  - 2007年 - 2010年
  - 2014年 - 2020年 (現在2期目, 任期満了で退任予定)
- 委員会
  - Compensation Committee
  - Elections Committee Chair



- **前村昌紀** (JPNIC/ICANN理事)

[ICANN理事としての略歴]

- 任期
  - 2016年～(現在2期目, 2期目の任期は2022年まで)
- 委員会
  - Audit Committee
  - Risk Committee of the Board
  - Technical Committee Chair



# PIRとICANNの関係

- 2003年1月 : .ORG契約の締結
  - 2002年の公募の結果PIRが選ばれた
  - 事業遂行能力以外に、.org TLDの差別化、非営利コミュニティ支持などの評価条件(2002年条件)をコミットした
- 2019年6月 : .ORG契約の更新
- 2019年11月 : Ethos Capitalへの売却が発表
  - 「間接的統治体制変更」にICANNの承認が必要。( .ORG契約7.5項)
  - 事務局と理事会を中心に検討、複数回の情報照会、回答期限延長を経て今に至る

## 最近の検討状況

- 2020年4月8日 CEOブログ

PIR Transaction and Proposed Public Interest Commitments Update

- <https://www.icann.org/news/blog/pir-transaction-and-proposed-public-interest-commitments-update>
- 新たにPIC(Public Interest Commitment) を.org契約に付け加え、非営利コミュニティへのコミットメントを明示する方式に。PIC案は公開され、短いパブリックコメントに

- 2020年4月20日が統治体制変更承認の回答期限となっていた

## カリフォルニア州司法長官からの照会

- 2020年1月23日：カリフォルニア州司法長官(CAAG)が「非営利コミュニティへの影響を分析するために」PIR売却事案を調査中とするレターをICANNに送付。情報照会を依頼。
- CAAGはICANNの法人化を監督する立場
- 情報照会プロセスを通じてPIRにも透明性のある情報提供を求めた
- 2020年4月15日：CAAGから「.ORGレジストリの統治体制変更の拒絶を強く求める」旨のレターをICANNが受領



## 現在の状況

- 強く承認拒絶を求めるCAAGのレターにおける主な懸念は売買事案の構造などに関するもので、質問は本来PIRに宛てられるべきものの
- CAAGのレターではPIRがコミュニティ支持をPICを通じて強化しようとする動きも踏まえていない模様。
- 2020年4月16日 : ICANNとPIRが、ICANNからの統治体制変更承認の回答期限を、4月20日から5月4日まで延ばすことに合意

<https://www.icann.org/news/announcement-2020-04-16-en>

- 話題1: PIR売却の適切性について
- 話題2: 「.org」に求められる期待について
- 話題3: 今後のISOCについて

## ● PIR売却の適切性について

- ISOCにとってそもそもPIRの売却は必要だったのか？
- 各ISOC 支部や地域コミュニティ等へのヒアリングや情報共有等がなかったのか？
- 従来の「.org」のレジストリ契約更改と比べ異なる点はあるのか？

# ● 「.org」に求められる期待について

- 「.org」は非営利組織向けの特別なTLDであり, 他TLDと同列に考えるべきではないという意見も根強いが, どう考えるべきか？
- PIR売却がこれから覆るという可能性もあるか？

# ● 今後のISOCについて

- ISOCの大きな収入源であったPIR売却後, ISOCの活動に何か変化はあるのか？
- 今後のISOCの各支部への影響はあるのか？

パネリストへの質問は、  
チャットに書き込んでください

# Closing

ご参加ありがとうございました



Internet Society  
Japan Chapter